

2024年4月1日

需要家 各位

千葉県北総生コンクリート



コンクリートの単位水量推定試験について

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。
毎々格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊協同組合員工場が製造し納入するレディーミクストコンクリートは日本産業規格 JIS A 5308 に基づいて品質の管理をしております。しかしながら諸現場におけるコンクリートの受入検査において JIS A 5308 に規定されていない「単位水量推定試験」が実施され、スランプ、空気量などの JIS で規定されている試験結果が合格していても「単位水量推定試験」が購入者様の定める管理基準の範囲を超えたことにより不適合品として扱われ、持ち戻りを要求される事例が数件発生しております。

つきましては JIS A 5308 に規定されていない「単位水量推定試験」での管理基準値を超えた事を理由に持ち戻りとなった場合は、“お客様都合による戻りコンクリート”として扱わせて頂き、商品代相当額と契約取消料をご負担いただく事になりますのでご了承いただきたく存じます。何卒ご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

〔参考①〕

(一財)経済調査会が発行する“建設マネジメント技術”2004年3月号の中で国土交通省大臣官房調査課の報告では「単位水量の増減によるスランプ量の変化を単位水量とスランプ間の傾向より求めると、仮に配合設計時の単位水量を 175 kg/m^3 とすると、管理値 $\pm 15 \text{ kg/m}^3$ ではスランプ量は 7 cm 程度、 $\pm 20 \text{ kg/m}^3$ ではスランプ量は 9.5 cm 程度の目で見てもわかる大きな変化を示すこととなる。」と記載されている。

〔参考②〕

東京地区生コンクリート協同組合による「レディーミクストコンクリートの単位水量推定試験の検証について<土木編>」及び「同<建築編>」がホームページ及び YouTube に公開されている。

東京地区生コンクリート協同組合：<https://www.t-namakyo.jp/movie.html>



<土木編>



<建築編>